

第2章 府中市の文化的特徴



第2章 府中市の文化的特徴



1 歴史を感じるまち

府中は、遠く大化の改新により武蔵国の国府が置かれ、政治、経済、文化の中心地として栄えた歴史のあるまちです。江戸時代には、甲州街道の宿場町としてにぎわいを見せ、明治時代には、北多摩郡の郡役所が設置されました。市内には、こうしたまちの繁栄の面影を残す貴重な歴史的文化資源が数多く存在しています。

《文化的資源①…歴史》

☆大國魂神社

⇒ 国指定重要文化財・木造狛犬

東京都指定有形文化財(建造物)・本殿

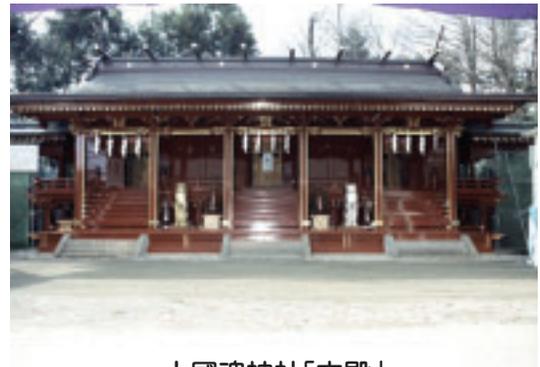
☆国指定天然記念物・馬場大門のケヤキ並木

☆国指定史跡・武蔵府中熊野神社古墳

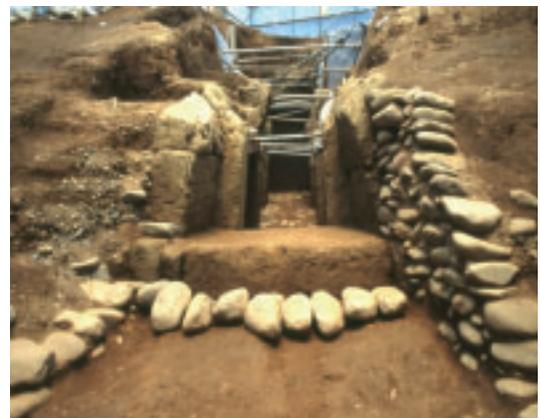
☆市指定史跡・武蔵国衙跡 など



大國魂神社「木造狛犬」



大國魂神社「本殿」



武蔵府中熊野神社古墳

2 伝統が息づくまち

今から約3万年前の旧石器時代から現代にいたるまで、府中には連綿と人々が住み続け、歴史と伝統をはぐくんできました。長年にわたる人々の生活の中から多様な文化が生まれ、伝統として継承され、今もなおまちに息づいています。こうした伝統文化に親しむことで、多くの市民が喜びを感じ、心豊かに暮らしています。

《文化的資源②…伝統》

☆くらやみ祭(大國魂神社例大祭)

☆国選択記録作成等の措置を講ずべき無形民俗文化財・武蔵府中の太鼓講の習俗

☆市指定無形民俗文化財・府中囃子

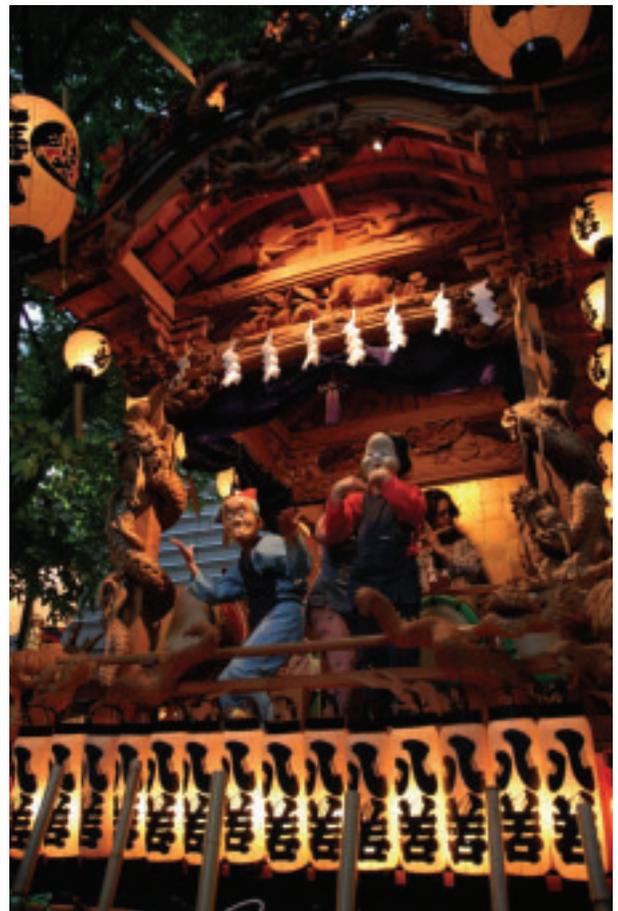
☆武蔵国府太鼓 など



くらやみ祭「競馬式」



くらやみ祭「神輿渡御」



府中囃子

■第2章 府中市の文化的特徴■

3 豊かな自然に恵まれたまち

府中は、水と緑に恵まれた、豊かな自然の残るまちです。けやき並木をはじめ、多摩川や浅間山、崖線の緑といった美しい自然は、多くの生きものをはぐくむとともに、都市にゆとりの空間を形成し、そこに暮らす人々に潤いをもたらしてきました。

《文化的資源③…自然》

☆大國魂神社とけやき並木 ☆多摩川 ☆崖線(ハケ) ☆浅間山とムサシノキスゲ ☆大賀蓮
☆桜並木 ☆梅園 ☆社寺林 ☆屋敷林 ☆用水 ☆農地 など



けやき並木



大賀蓮



ムサシノキスゲ

4 文化芸術がかおるまち

府中には、美術館や芸術劇場など数多くの文化芸術施設があり、芸術鑑賞の機会や成果発表の場が身近に確保されています。人は美しいものに親しむ(観る、聴く、触れる)ことで、驚きや感動を覚え、安らぎを感じます。こうした施設を利用した多様な市民活動が展開されることで、文化芸術が格調高くかおるまちが形成されています。

《文化的資源④・・・施設》

- ☆府中市美術館 ☆府中の森芸術劇場 ☆郷土の森博物館
- ☆ルミエール府中(市民会館・中央図書館複合施設)
- ☆文化センター(公民館・児童館・高齢者福祉館・図書館複合施設)
- ☆生涯学習センター ☆府中グリーンプラザ など



府中市美術館



府中の森芸術劇場(ウィーンホール)



郷土の森博物館(旧府中町役場)



ルミエール府中

■第2章 府中市の文化的特徴■

5 市民がいきいきと暮らすまち

まちを取り巻く社会的環境が大きく変化する中で、心の豊かさやゆとりに価値を認め、日々の暮らしに生きがいとふれあいを求める人が増えています。府中には、数多くの文化団体、サークル、グループなどが存在しており、地域の中で活動することで、充実感を味わいながら元気にいきいきと暮らしています。

《文化的資源⑤・・・市民》

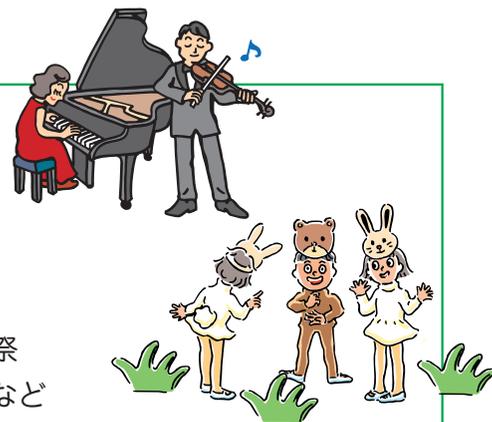
☆文化団体連絡協議会加盟団体・・・5部門、16分野、39団体

☆社会教育関係団体(自主グループ)・・・1,178団体 など

《文化的資源⑥・・・発表の場》

☆府中市民芸術文化祭 ☆地域文化祭 ☆コミュニティ文化祭

☆ちびっこ子ふれあい文化祭 ☆生涯学習フェスティバル など



府中市民芸術文化祭(市民交響楽団)



ちびっこ子ふれあい文化祭



生涯学習フェスティバル

6 活気とにぎわいに満ちたまち

府中には、魅力的な文化的資源(歴史資源、自然資源、文化施設など)が数多く存在しています。また、市内各所で、にぎやかな祭や楽しい催し(イベント)が開かれています。魅力に惹かれた観光客が大勢訪れることにより、活気とにぎわいに溢れるまちが形成されています。

《文化的資源⑦…まつり》

☆くらやみ祭 ☆桜まつり ☆けやきフェスタ ☆梅まつり ☆商工まつり
☆NPO・ボランティアまつり ☆農業まつり ☆グリーンフェスティバル など



桜まつり



けやきフェスタ



梅まつり



NPO・ボランティアまつり